

## 作業療法学科西館潤教員からのご挨拶

このたび、北都保健福祉専門学校 作業療法学科を退職することとなりました。在籍した約9年間、学生の皆さん、教職員の皆さま、そして関係者の皆さまには大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

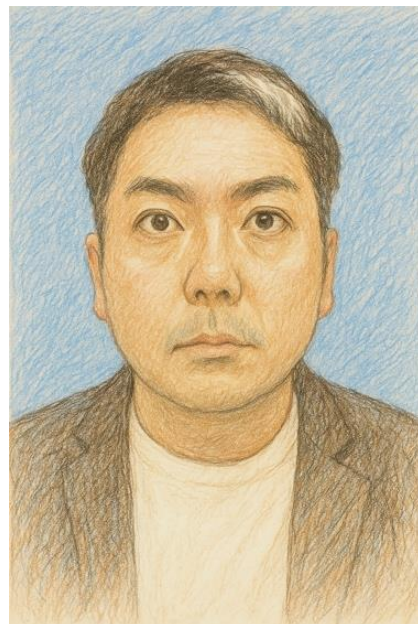
振り返ればこの約9年間は、教育、臨床、地域連携、学科運営など、さまざまなことに挑戦させていただいた時間でした。決して平坦な道のりではありませんでしたが、多くの経験と学びの機会をいただき、その一つひとつが私自身の糧となりました。おかげさまで、自身のスキルや視野を高めることができ、次の新たな挑戦へと踏み出す決意を固めることができました。

今後は、作業療法と近い分野に携わりながらも、作業療法の現場からはいったん距離を置く形になります。しかし将来的には、別の立場・視点から、学生の皆さんの就職やキャリアの選択肢を広げる一助となれるような関わり方ができればと考えています。

退職にあたっては、学科や学校運営においてご迷惑をおかけすることも多々あったかと思います。その点については、心苦しく、また恐縮に感じております。教員として自分が不向きな部分を痛感する場面もありましたが、それも含めて、この学校で過ごした時間は私にとって非常に大きな意味を持つものでした。

北都保健福祉専門学校で出会った学生の皆さんが、それぞれの場所で自分らしく専門性を発揮していくことを、これからも心より願っています。今後も、何かありましたらお気軽にお問い合わせください。

これまで本当にありがとうございました。



西館 潤